

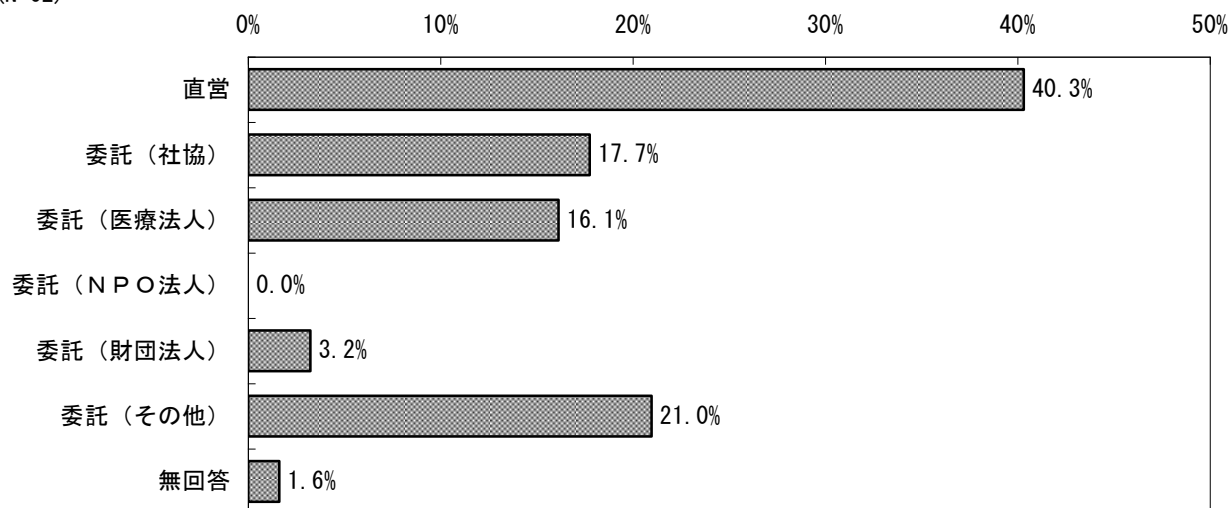
## 9. 市町村・地域包括支援センター調査の結果

# 1 回答者の属性

問1 【センター対象】 貴センターの概要についてご記入ください。

図表543 運営方式

(N=62)



地域包括支援センターの運営方式についてたずねたところ、「直営」が40.3%で最も多く、以下、「委託（その他）」が21.0%、「委託（社協）」が17.7%、「委託（医療法人）」が16.1%、「委託（財団法人）」が3.2%などとなっている。

問2 【センター対象】貴センターの配置職員数を職種別にご記入ください。また、非常勤の職員については、常勤換算数も記入してください。

図表544 職種・雇用形態別職員数

【センター数：62ヶ所】

		常勤	非常勤	合計	構成比
A 保健師	延べ人数	55	9	64	17.3%
	平均	0.89	0.15	1.03	
B 経験のある看護師	延べ人数	22	7	29	7.8%
	平均	0.35	0.11	0.47	
C 社会福祉士	延べ人数	73	10	83	22.4%
	平均	1.18	0.16	1.34	
D 主任介護支援専門員	延べ人数	60	12	72	19.5%
	平均	0.97	0.19	1.16	
E 介護支援専門員	延べ人数	47	37	84	22.7%
	平均	0.76	0.60	1.35	
F その他職種(事務等)	延べ人数	29	9	38	10.3%
	平均	0.47	0.15	0.61	
合計	延べ人数	286	84	370	100.0%
	平均	4.61	1.35	5.97	
構成比		77.3%	22.7%	100.0%	

図表545 常勤換算数：平均値

【センター数：62ヶ所】

	常勤	非常勤	合計
A 保健師	0.89	0.09	0.98
B 経験のある看護師	0.35	0.05	0.40
C 社会福祉士	1.18	0.11	1.29
D 主任介護支援専門員	0.97	0.07	1.03
E 介護支援専門員	0.76	0.52	1.27
F その他職種(事務等)	0.47	0.06	0.53
合計	4.61	0.89	5.50

※実人数に記載があるにもかかわらず常勤換算数に記載のなかったセンター、および常勤換算数に記載があるにもかかわらず実人数に記載のなかったセンターについては、各職種ごとに実人数・常勤換算数の両方に記載のあったセンターについての常勤換算率を算出し、同傾向にあるとの想定で記載のなかった実人数・常勤換算数を推計している。

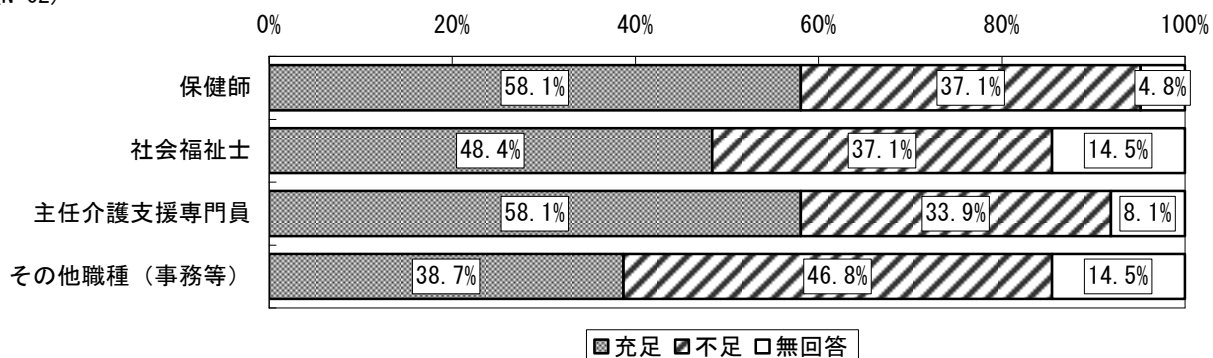
職員数を職種別にみると、「介護支援専門員」が最も多く、次いで「社会福祉士」が多い。雇用形態別にみると「常勤」が全体の約8割を占めている。また、職種・雇用形態ごとの職員数をみると、すべての職種で「常勤」が「非常勤」より多くなっている。

職員の常勤換算数の平均値は1センターあたり約5.5人となっている。これを職種別にみると、「社会福祉士」が最も多く、次いで「介護支援専門員」が多いが、「保健師」「経験のある看護師」「その他職種(事務等)」は、いずれも1名に満たない。また、職種・雇用形態ごとにみると「社会福祉士」を除いて、すべての職種で「常勤」が1名に満たない。

問3 【センター対象】貴センターの職員体制について、配置職員数の職種別の充足度はいかがですか。

図表546 職種別職員充足度

(N=62)



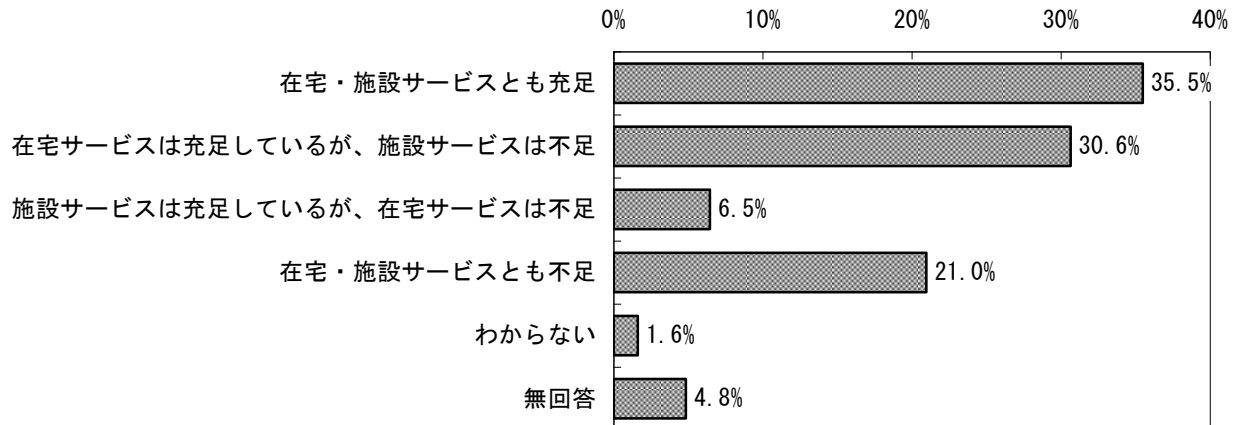
職種別職員充足度についてたずねたところ、「保健師」、「社会福祉士」、「主任介護支援専門員」は「充足」が「不足」に比べて多いが、「その他職種（事務等）」は「不足」が「充足」に比べて多い。

## 2 高齢者に対する支援の実施状況について

問4 【センター対象】貴センターが所管の日常生活圏域では、介護保険サービスはどの程度充足していますか。最もあてはまるもの1つに○をつけてください。

図表547 所管圏域での介護サービス充足度

(N=62)

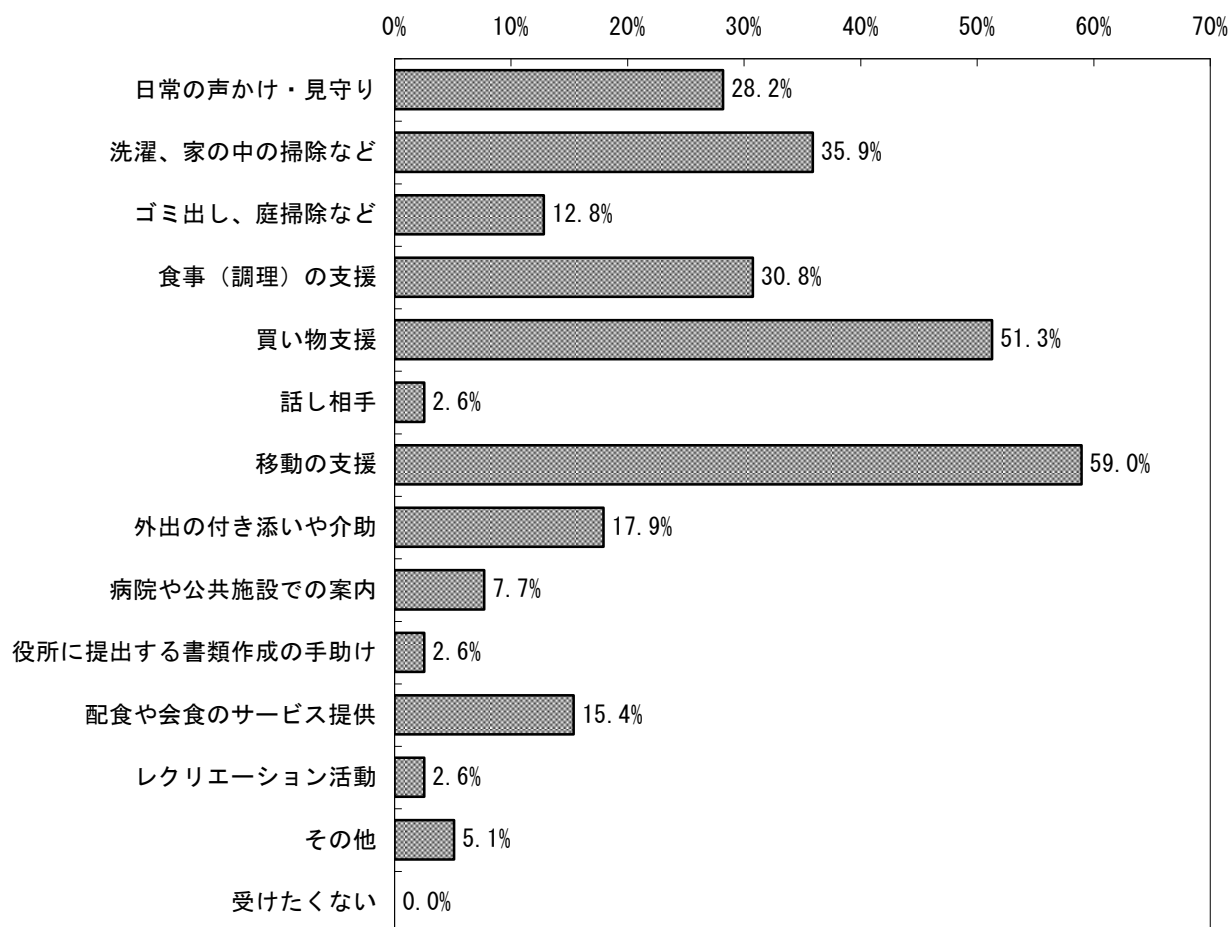


所管圏域での介護保険サービスの充足度をたずねたところ、「在宅・施設サービスとも充足」が35.5%と最も多く、以下、「在宅サービスは充足しているが、施設サービスは不足」が30.6%、「在宅・施設サービスとも不足」は21.0%などとなっている。

問5 【センター及び市町村対象】貴センター、貴市町村において比較的ニーズの高い支援・サービスにはどのようなものがありますか。主なもの3つまでに○をつけてください。

図表548 【市町村】 ニーズの高い支援・サービスの内容（複数回答）

(N=39)

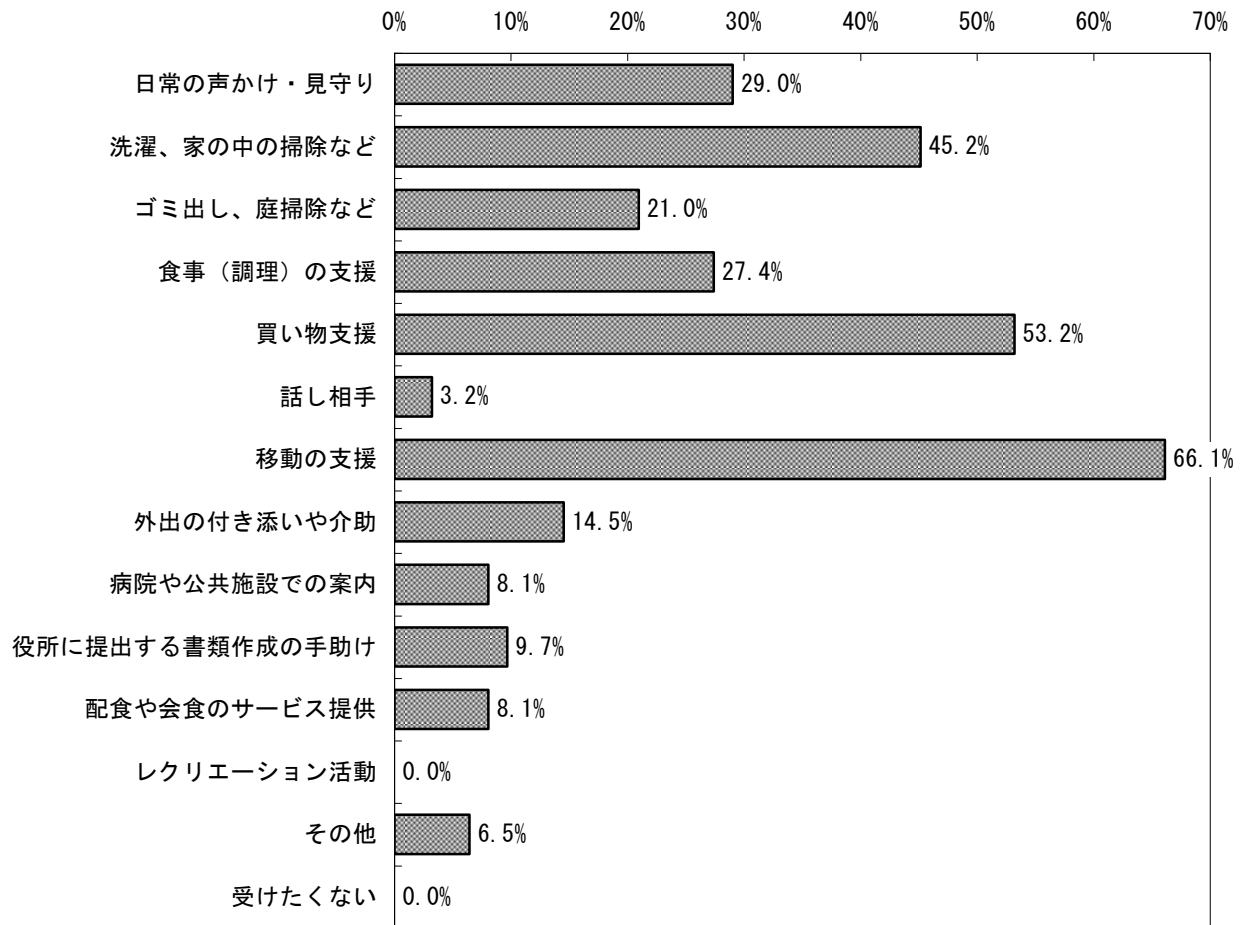


**【市町村】**

ニーズの高い支援・サービスの内容をたずねたところ、「移動の支援」が59.0%と最も多く、以下、「買い物支援」が51.3%、「洗濯、家の中の掃除など」が35.9%などとなっている。

図表549 【センター】ニーズの高い支援・サービスの内容（複数回答）

(N=62)



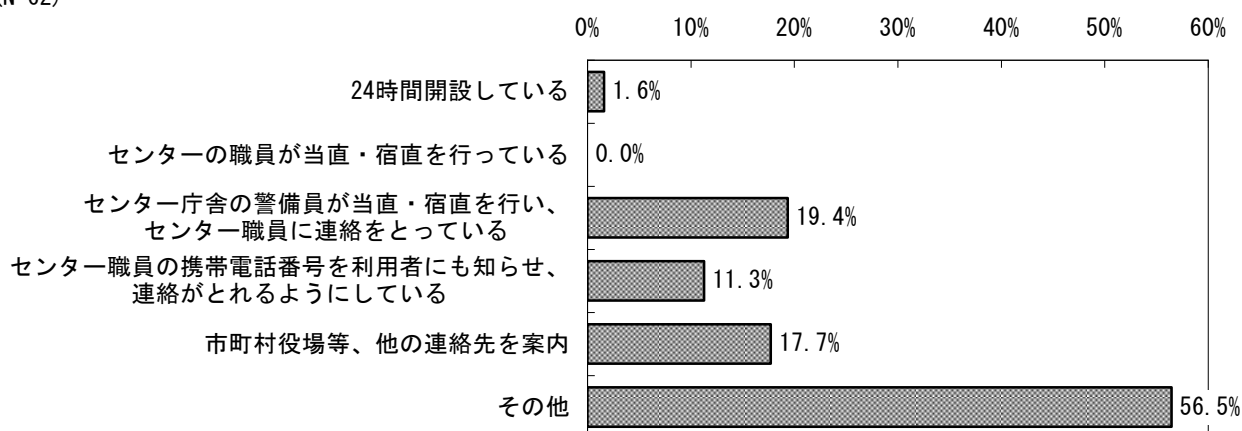
## 【センター】

ニーズの高い支援・サービスの内容をたずねたところ、「移動の支援」が66.1%と最も多く、以下、「買い物支援」が53.2%、「洗濯、家の中の掃除など」が45.2%などとなっている。

問6 【センター対象】貴センターでは、休日・夜間どのような対応をしていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

図表550 休日・夜間の対応（複数回答）

(N=62)



休日・夜間の対応をたずねたところ、「その他」を除いて、「センター庁舎の警備員が当直・宿直を行い、センター職員に連絡をとっている」が19.4%と最も多く、以下、「市町村役場等、他の連絡先を案内」が17.7%、「センター職員の携帯電話番号を利用者にも知らせ、連絡がとれるようにしている」が11.3%などとなっている。また、「センターの職員が当直・宿直を行っている」は0.0%となっている。

#### 【その他】

「その他」56.5%の内訳についてみると、自由記述は33件となっている。

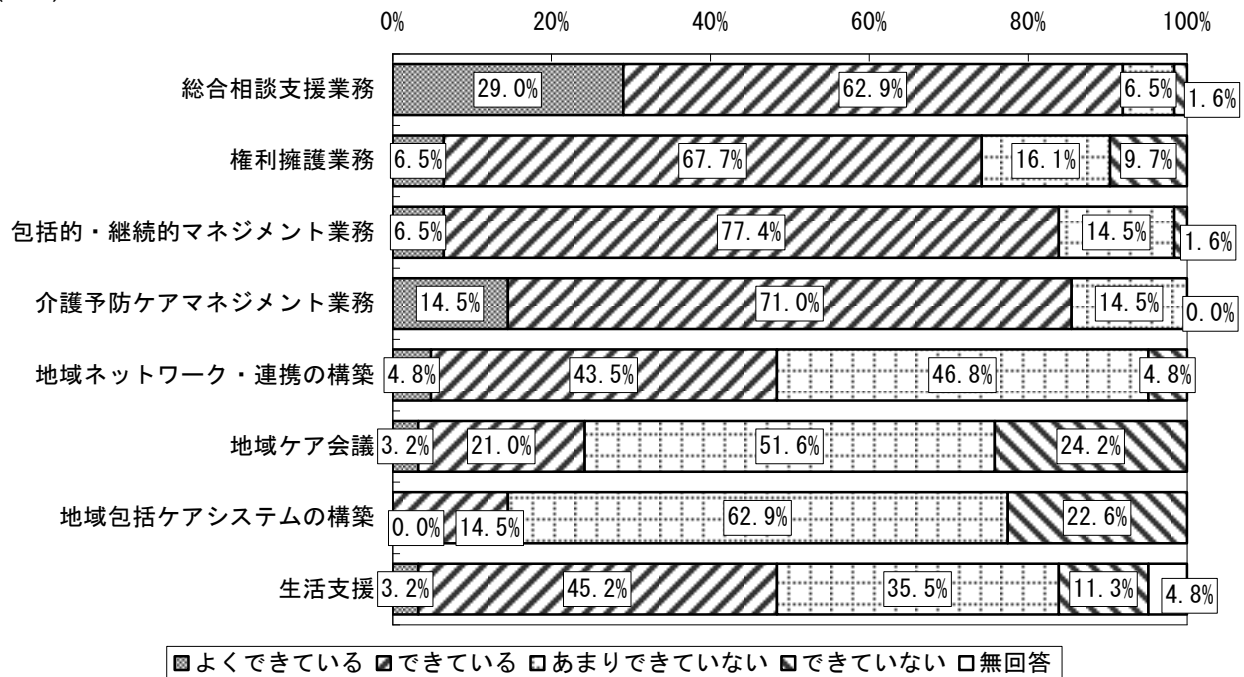
複数みられる回答は、「センターの電話が職員の携帯電話に転送される」が16件、「市町村役場の職員が対応し、センターの職員に連絡する」が6件、「在宅介護支援センターなどの施設の職員が対応し、センターの職員に連絡する」が5件などとなっている。



問7 【センター対象】貴センターの各事業への取組状況についてお答えください。以下のA～Hそれぞれについて、あてはまるもの1つに○をつけてください。

図表551 事業の取組状況

(N=62)



各事業への取組状況をたずねたところ、「総合相談支援業務」では、「できている」が最も多く、次いで「よくできている」となっている。

「介護予防ケアマネジメント業務」では、「できている」が最も多く、次いで「よくできている」、「あまりできていない」が同率となっている。

「権利擁護業務」、「包括的・継続的マネジメント業務」、「生活支援」では、「できている」が最も多く、次いで「あまりできていない」となっている。

「地域ネットワーク・連携の構築」では、「あまりできていない」が最も多く、次いで「できている」となっている。

「地域ケア会議」、「地域包括ケアシステムの構築」では、「あまりできていない」が最も多く、次いで「できていない」となっている。

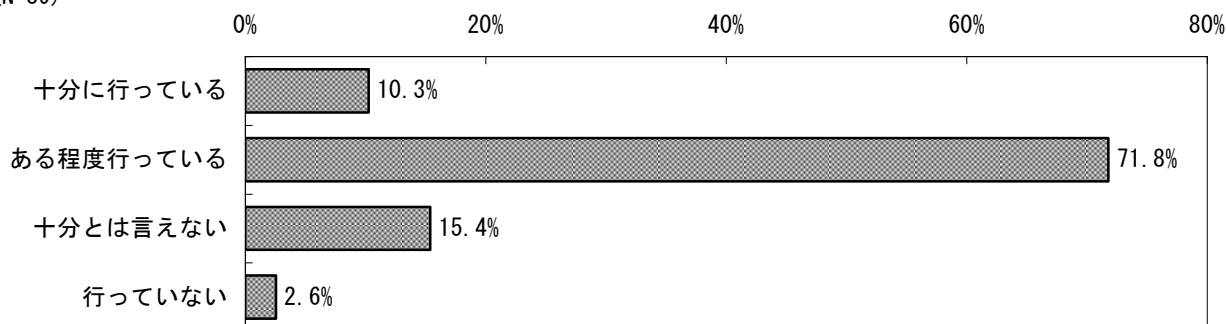
「よくできている」と「できている」の合計は、「総合相談支援業務」、「権利擁護業務」、「包括的・継続的マネジメント業務」、「介護予防ケアマネジメント業務」では約7～9割であり、「地域ネットワーク・連携の構築」、「生活支援」では約5割、「地域ケア会議」、「地域包括ケアシステムの構築」では2割前後となっている。

### 3 介護予防事業の取組状況について

問8 【センター及び市町村対象】介護予防の普及・啓発に関する取組の推進状況はいかがですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

図表552 【市町村】介護予防の普及・啓発の取組状況

(N=39)

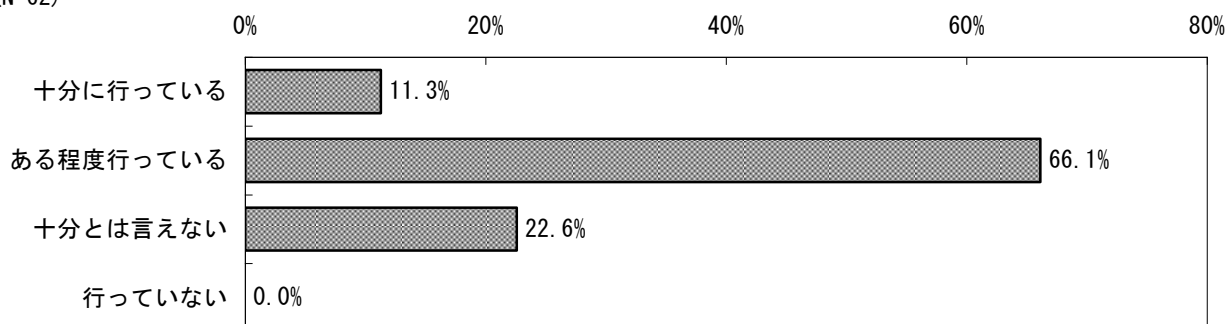


#### 【市町村】

介護予防の普及・啓発に関する取組の推進状況をたずねたところ、「ある程度している」が71.8%と最も多く、「十分とは言えない」が15.4%、「十分にしている」が10.3%となっている。

図表553 【センター】介護予防の普及・啓発の取組状況

(N=62)

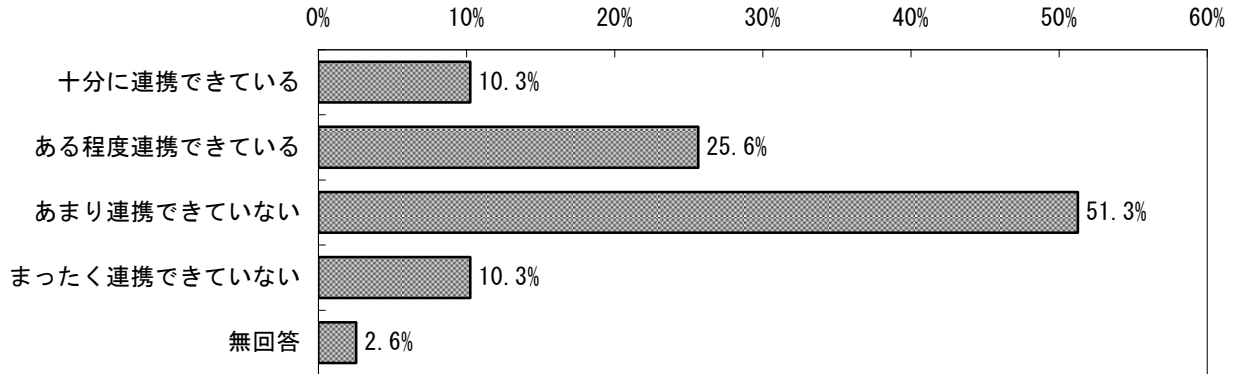


#### 【センター】

介護予防の普及・啓発に関する取組の推進状況をたずねたところ、「ある程度している」が66.1%と最も多く、以下、「十分とは言えない」が22.6%、「十分にしている」が11.3%となっている。

問9 【センター及び市町村対象】市町村・地域包括支援センターが取り組む介護予防事業とボランティア団体や地域活動による介護予防に資する取組とどの程度連携ができていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

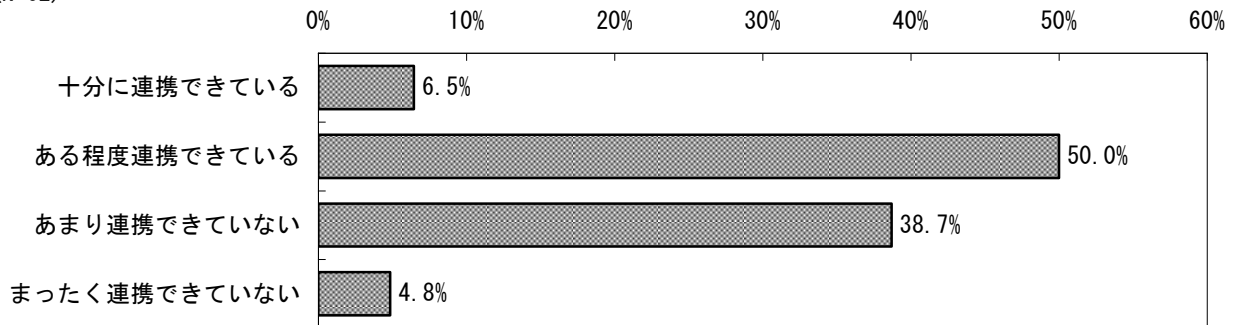
図表554 【市町村】市町村やセンターの介護予防事業とボランティア等による介護予防の取組との連携状況 (N=39)



### 【市町村】

市町村や地域包括支援センターの介護予防事業と、ボランティア団体や地域活動による介護予防の取組の連携状況をたずねた。「あまり連携できていない」が51.3%と最も多く、以下、「ある程度連携できている」が25.6%、「まったく連携できていない」、「十分に連携できている」がともに10.3%となっている。

図表555 【センター】市町村やセンターの介護予防事業とボランティア等による介護予防の取組との連携状況 (N=62)



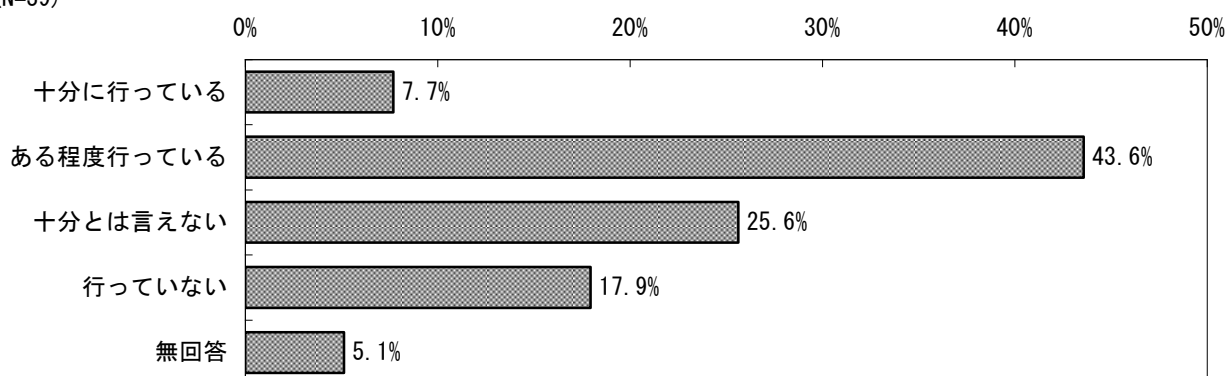
### 【センター】

市町村や地域包括支援センターの介護予防事業と、ボランティア団体や地域活動による介護予防の取組の連携状況をたずねた。「ある程度連携できている」が50.0%と最も多く、以下、「あまり連携できていない」が38.7%、「十分に連携できている」が6.5%、「まったく連携できていない」が4.8%となっている。

問10 【センター及び市町村対象】健康づくり・介護予防に関するボランティアや地域活動の育成に向けた取組はどの程度行われていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

図表556 【市町村】健康づくり等のボランティア等の育成の取組状況

(N=39)

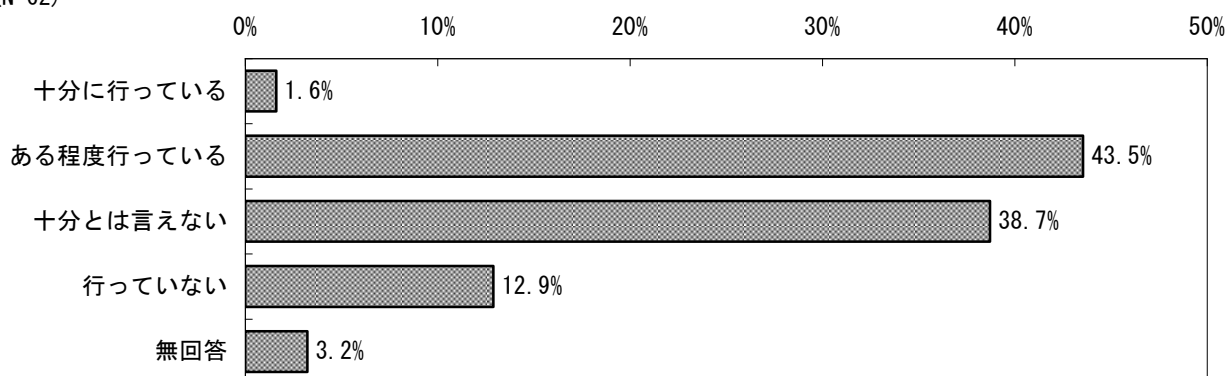


### 【市町村】

健康づくり・介護予防に関するボランティアや地域活動の育成に向けた取組の状況をたずねた。「ある程度行っている」が43.6%と最も多く、以下、「十分とは言えない」が25.6%、「行っていない」が17.9%、「十分にしている」が7.7%となっている。

図表557 【センター】健康づくり等のボランティア等の育成の取組状況

(N=62)



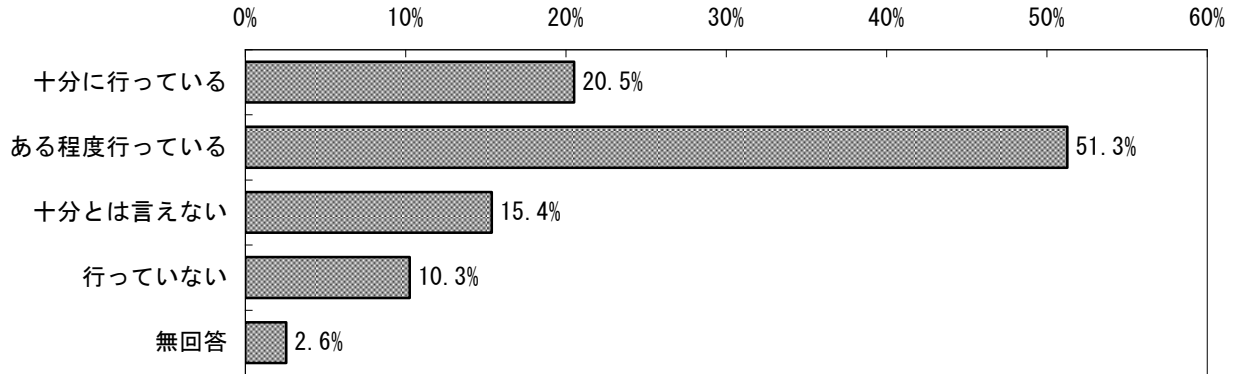
### 【センター】

健康づくり・介護予防に関するボランティアや地域活動の育成に向けた取組の状況をたずねた。「ある程度行っている」が43.5%と最も多く、以下、「十分とは言えない」が38.7%、「行っていない」が12.9%、「十分にしている」が1.6%となっている。

問11 【センター及び市町村対象】ボランティア団体や地域活動による健康づくり・介護予防の取組に対して、担当職員の派遣や活動の場の提供を行っていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

図表558 【市町村】健康づくり等のボランティア等への担当職員の派遣等の状況

(N=39)

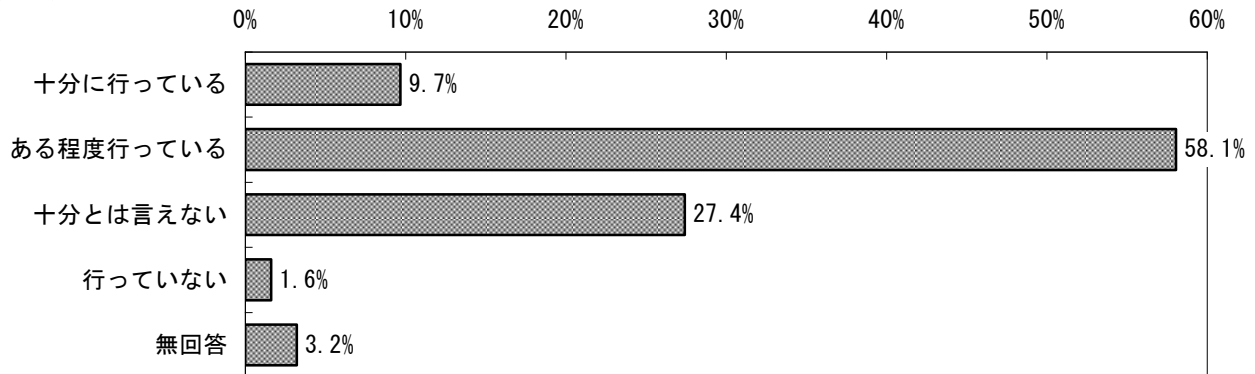


### 【市町村】

ボランティア団体や地域活動による健康づくり・介護予防の取組みへの、担当職員の派遣等の状況をたずねた。「ある程度行っている」が51.3%と最も多く、以下、「十分にしている」が20.5%、「十分とは言えない」が15.4%、「行っていない」が10.3%となっている。

図表559 【センター】健康づくり等のボランティア等への担当職員の派遣等の状況

(N=62)

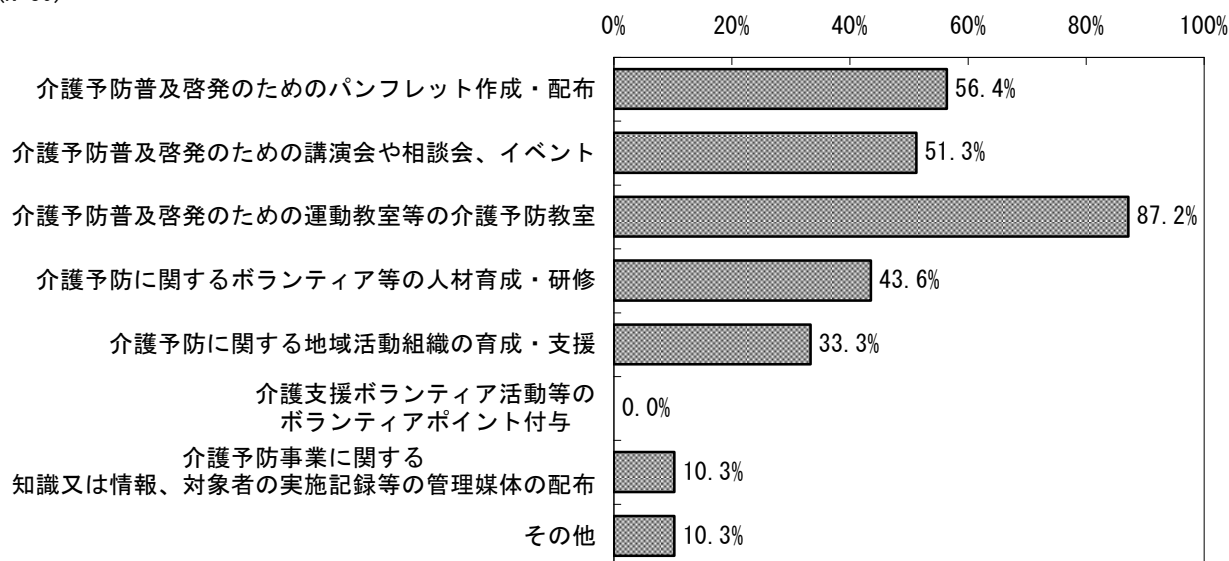


### 【センター】

ボランティア団体や地域活動による健康づくり・介護予防の取組みへの、担当職員の派遣等の状況をたずねた。「ある程度行っている」が58.1%と最も多く、以下、「十分とは言えない」が27.4%、「十分にしている」が9.7%、「行っていない」が1.6%となっている。

問12 【市町村対象】貴市町村で実施されている一次予防事業は、どのような内容を実施していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

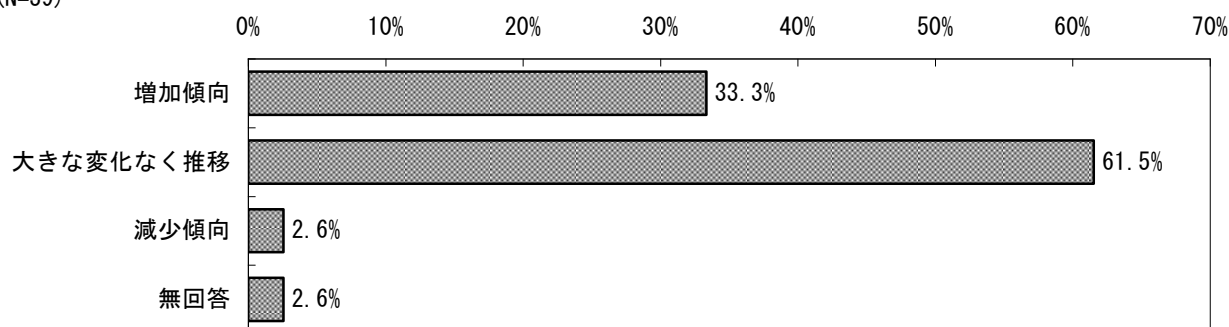
図表560 一次予防事業の実施内容（複数回答）  
(N=39)



一次予防事業の実施内容をたずねたところ、「介護予防普及啓発のための運動教室等の介護予防教室」が87.2%と最も多く、以下、「介護予防普及啓発のためのパンフレット作成・配布」が56.4%、「介護予防普及啓発のための講演会や相談会、イベント」が51.3%などとなっている。

問13 【市町村対象】貴市町村では、一次予防事業への参加率の推移はどのようになっていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

図表561 一次予防事業への参加率の推移  
(N=39)

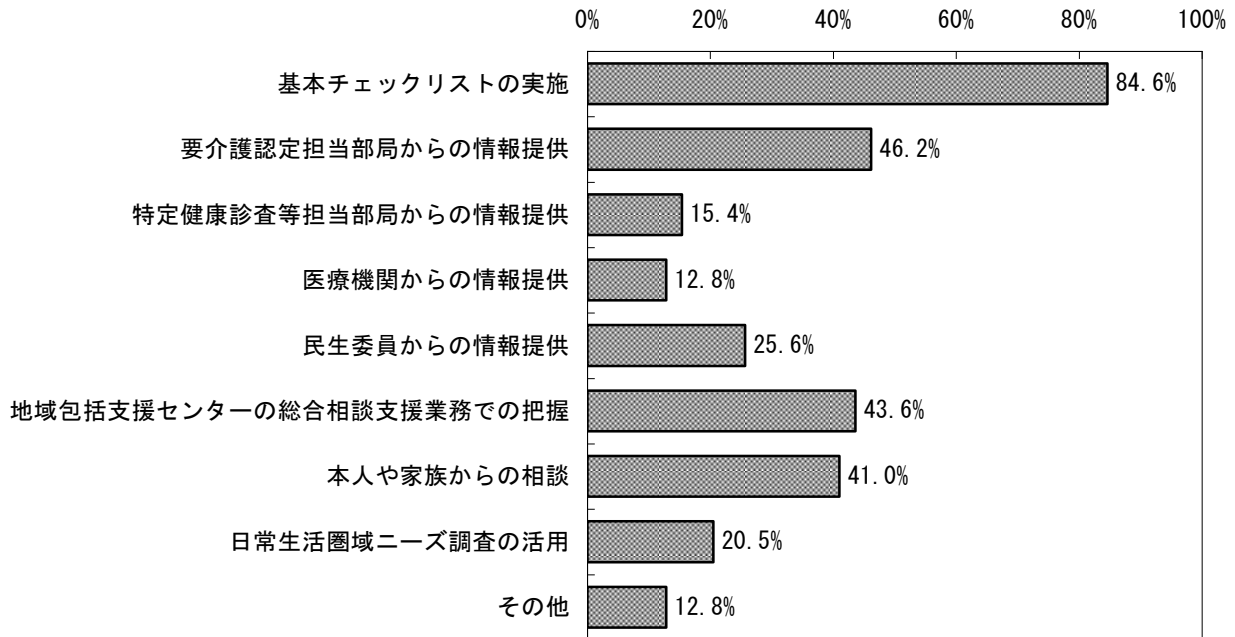


一次予防事業への参加率の推移をたずねたところ、「大きな変化なく推移」が61.5%と最も多く、以下、「増加傾向」が33.3%、「減少傾向」が2.6%となっている。

問14 【市町村対象】貴市町村では、二次予防事業対象者の把握はどのようになっていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

図表562 二次予防事業対象者の把握方法（複数回答）

(N=39)

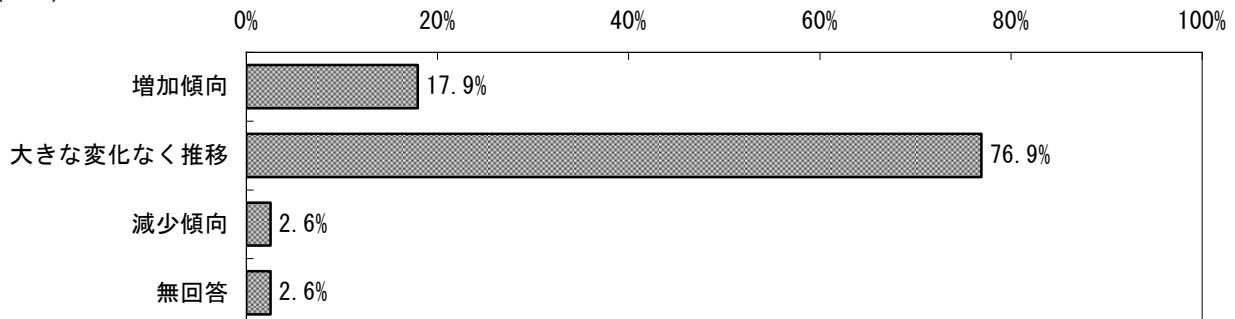


二次予防事業対象者の把握方法をたずねたところ、「基本チェックリストの実施」が84.6%と最も多く、以下、「要介護認定担当部局からの情報提供」が46.2%、「地域包括支援センターの総合相談支援業務での把握」が43.6%、「本人や家族からの相談」が41.0%などとなっている。

問15 【市町村対象】貴市町村で実施されている介護予防事業について、基本チェックリストによる二次予防事業対象者の推移はどのようになっていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

図表563 基本チェックリストによる二次予防事業対象者の推移

(N=39)

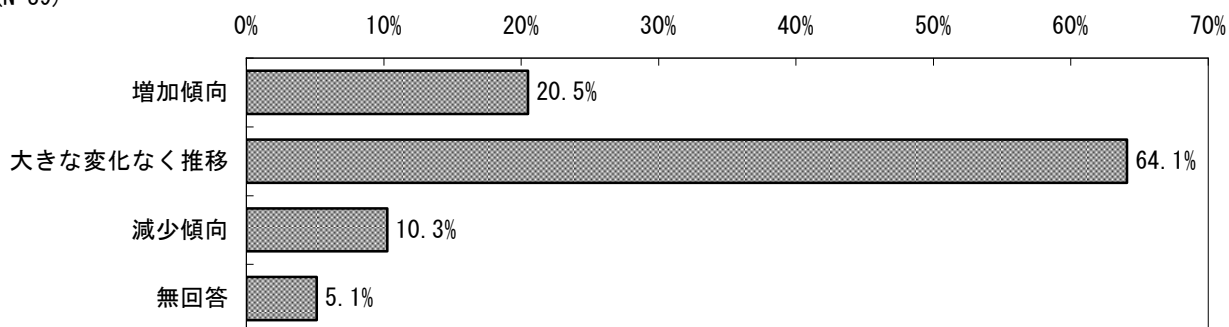


基本チェックリストによる二次予防事業対象者の推移をたずねたところ、「大きな変化なく推移」が76.9%、「増加傾向」が17.9%となっている。

問16 【市町村対象】貴市町村では、二次予防事業対象者となった方に占める二次予防事業への参加率の推移はどのようになっていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

図表564 二次予防事業対象者の二次予防事業への参加率の推移

(N=39)



二次予防事業対象者の二次予防事業への参加率の推移をたずねたところ、「大きな変化なく推移」が64.1%と最も多く、以下、「増加傾向」が20.5%、「減少傾向」が10.3%となっている。

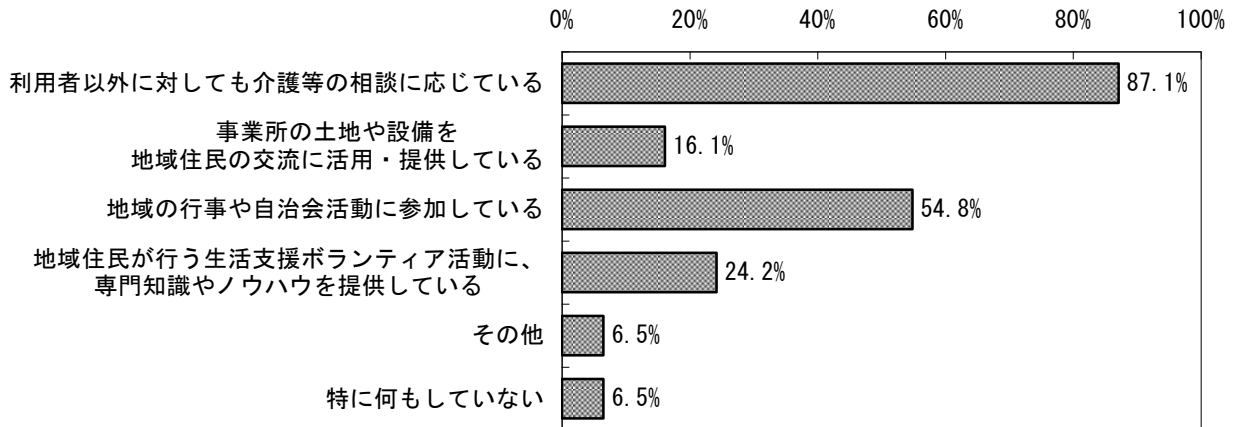


## 4 地域包括ケアの推進体制について

問17 【センター対象】貴センターでは、立地地域との交流・連携のために行っている取組はありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

図表565 地域との交流・連携（複数回答）

(N=62)

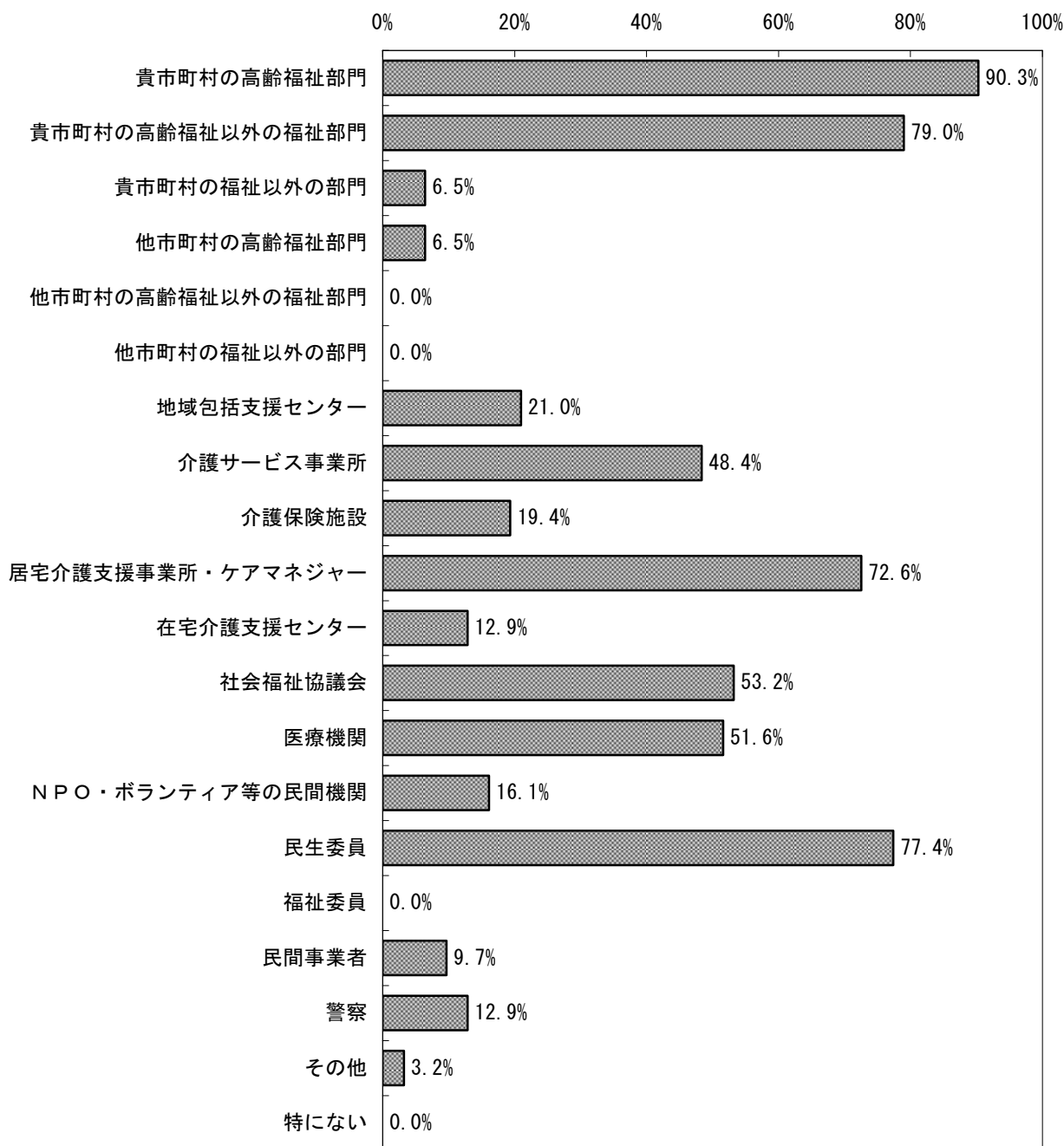


立地地域との交流・連携のために行っている取組をたずねたところ、「利用者以外に対しても介護等の相談に応じている」が87.1%と最も多く、以下、「地域の行事や自治会活動に参加している」が54.8%、「地域住民が行う生活支援ボランティア活動に、専門知識やノウハウを提供している」が24.2%などとなっている。また、「特に何もしていない」は6.5%となっている。

問18 【センター対象】貴センターが高齢者支援において、現在、連携をしている機関・窓口はどこですか。主なもの5つまでに○をつけてください。

図表566 高齢者支援で現在連携している機関・窓口の種類（複数回答）

(N=62)

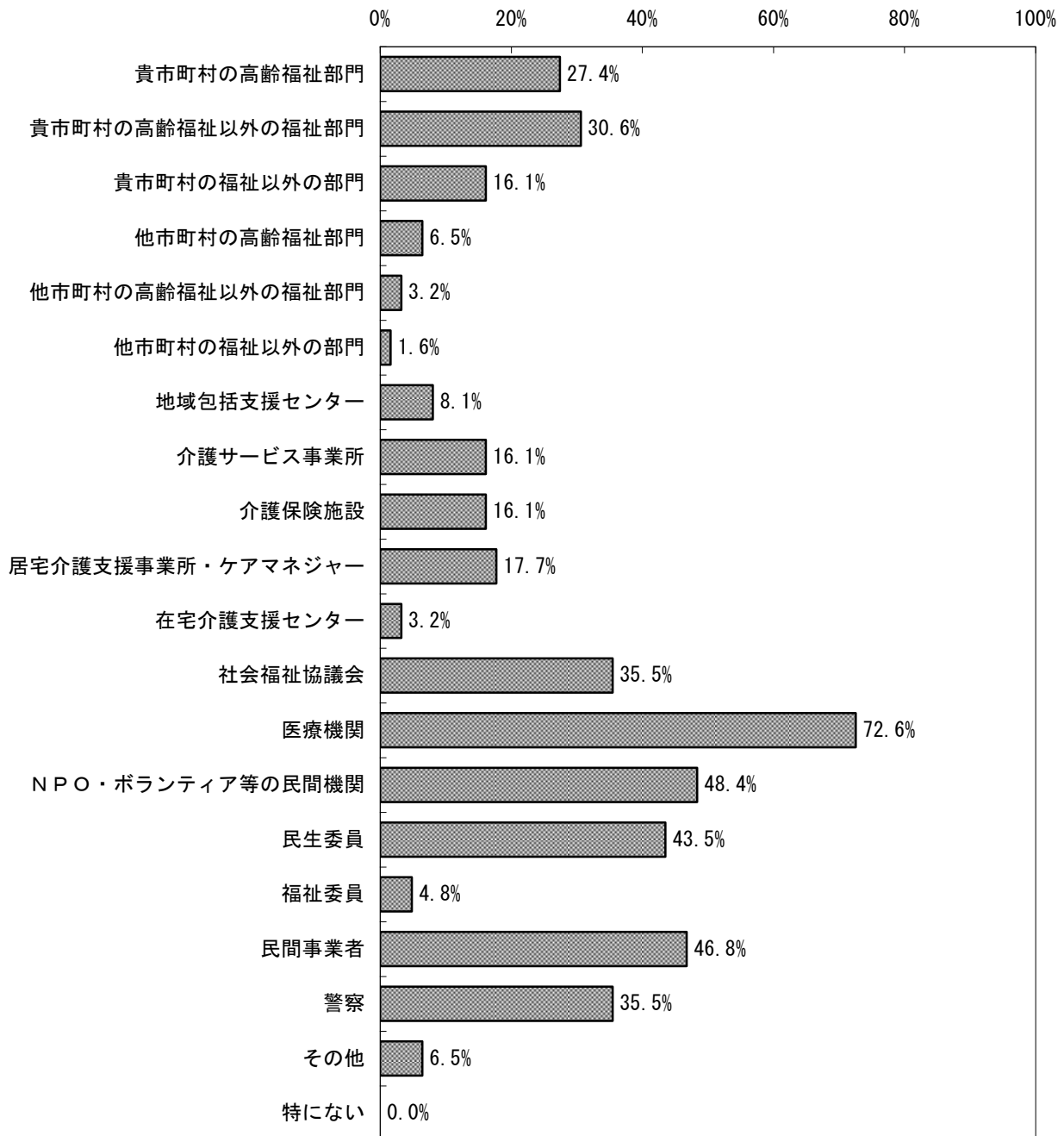


高齢者支援において、現在連携している機関・窓口をたずねたところ、「貴市町村の高齢福祉部門」が90.3%と最も多く、以下、「貴市町村の高齢福祉以外の福祉部門」が79.0%、「民生委員」が77.4%、「居宅介護支援事業所・ケアマネジャー」が72.6%などとなっている。

問19 【センター対象】貴センターが高齢者支援において、今後、連携を強めなければならないと考えている機関・窓口はどこですか。主なもの5つまでに○をつけてください。

図表567 高齢者支援で今後連携を強める必要があると思う機関・窓口（複数回答）

(N=62)

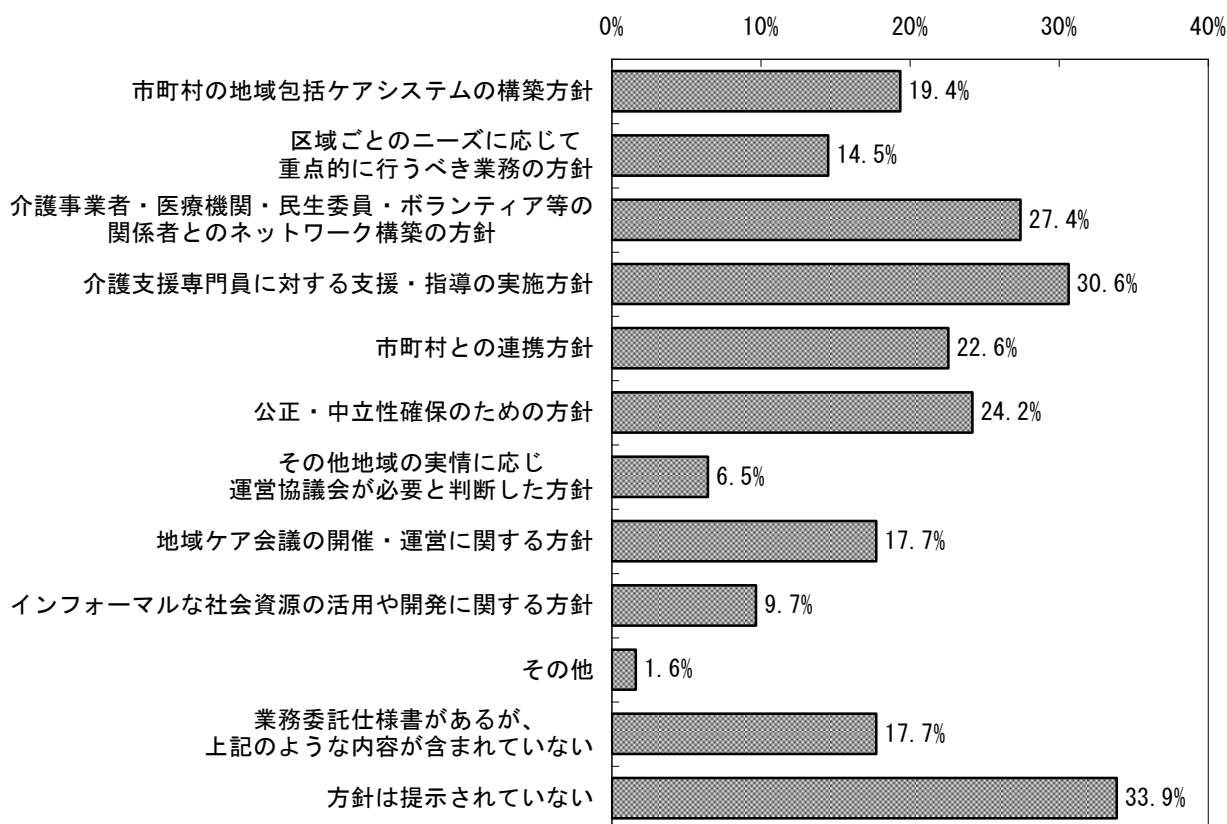


高齢者支援において、今後連携を強める必要があると考えている機関・窓口をたずねたところ、「医療機関」が72.6%と最も多く、以下、「NPO・ボランティア等の民間機関」が48.4%、「民間事業者」が46.8%、「民生委員」が43.5%などとなっている。

問20 【センター対象】貴センターに対して、市町村から包括的支援事業の実施に係る方針は提示されましたか。提示された方針として、あてはまるものすべてに○をつけてください。

図表568 市町村から示された包括的支援事業に関する実施方針の内容（複数回答）

(N=62)

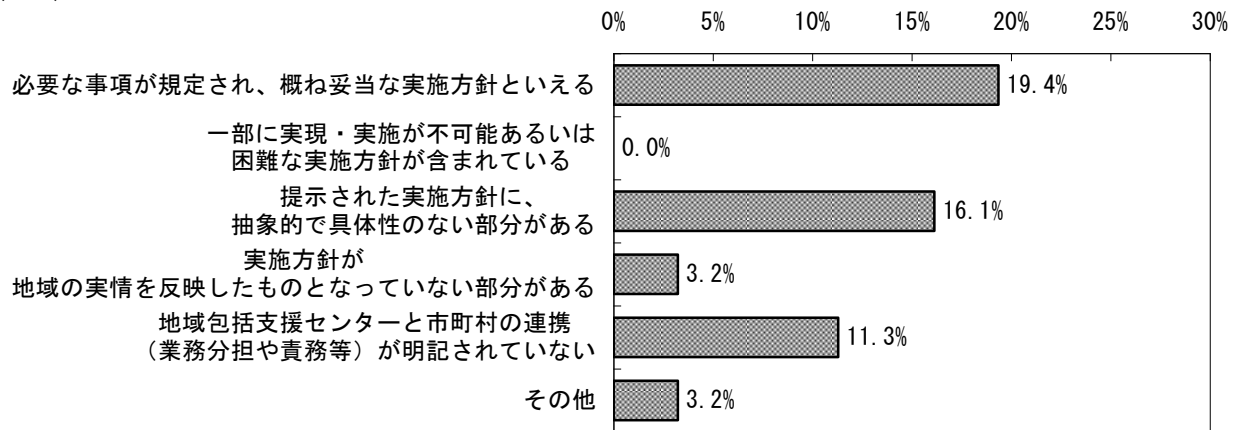


市町村から示された包括的支援事業に関する実施方針の内容をたずねたところ、「方針は提示されていない」が33.9%と最も多く、以下、「介護支援専門員に対する支援・指導の実施方針」が30.6%、「介護事業者・医療機関・民生委員・ボランティア等の関係者とのネットワーク構築の方針」が27.4%などとなっている。

問21 【センター対象】問20で選択肢「1」～「10」のいずれかにお答えのセンターにお聞きします。貴センターは、市町村から提示された地域包括ケアシステムの構築に関する実施方針に対してどのような意見・感想を持ちましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

図表569 市町村から示された地域包括ケアシステム構築の実施方針に対する考え方（複数回答）

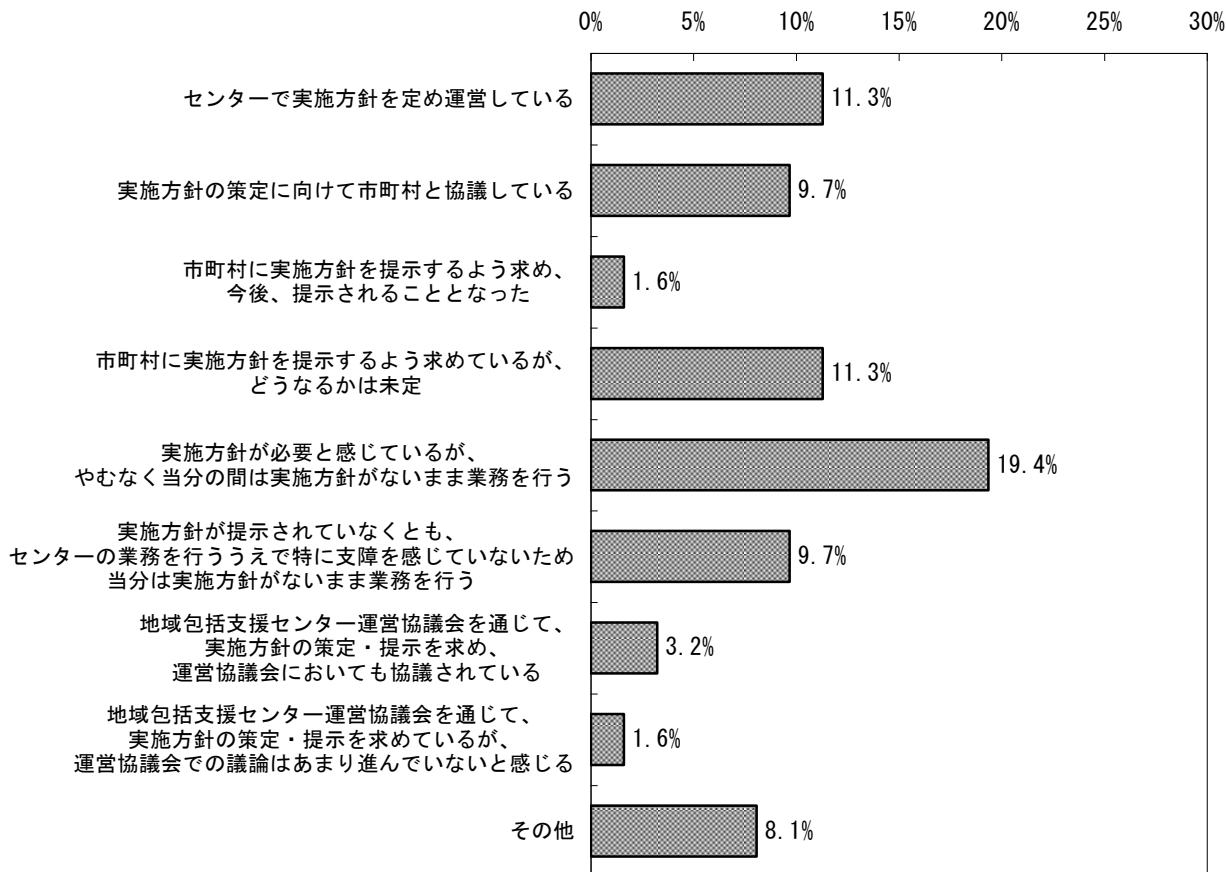
(N=62)



市町村から示された包括的支援事業に関する実施方針に対する考え方をたずねたところ、「必要な事項が規定され、概ね妥当な実施方針といえる」が19.4%と最も多く、「提示された実施方針に、抽象的で具体性のない部分がある」が16.1%、「地域包括支援センターと市町村の連携（業務分担や責務等）が明記されていない」が11.3%などとなっている。

問22 【センター対象】問20で選択肢「11」または「12」とお答えのセンターにお聞きします。貴センターでは実施方針に関してどのように対応していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

図表570 市町村から示された包括的支援事業に関する実施方針への対応（複数回答）  
(N=62)

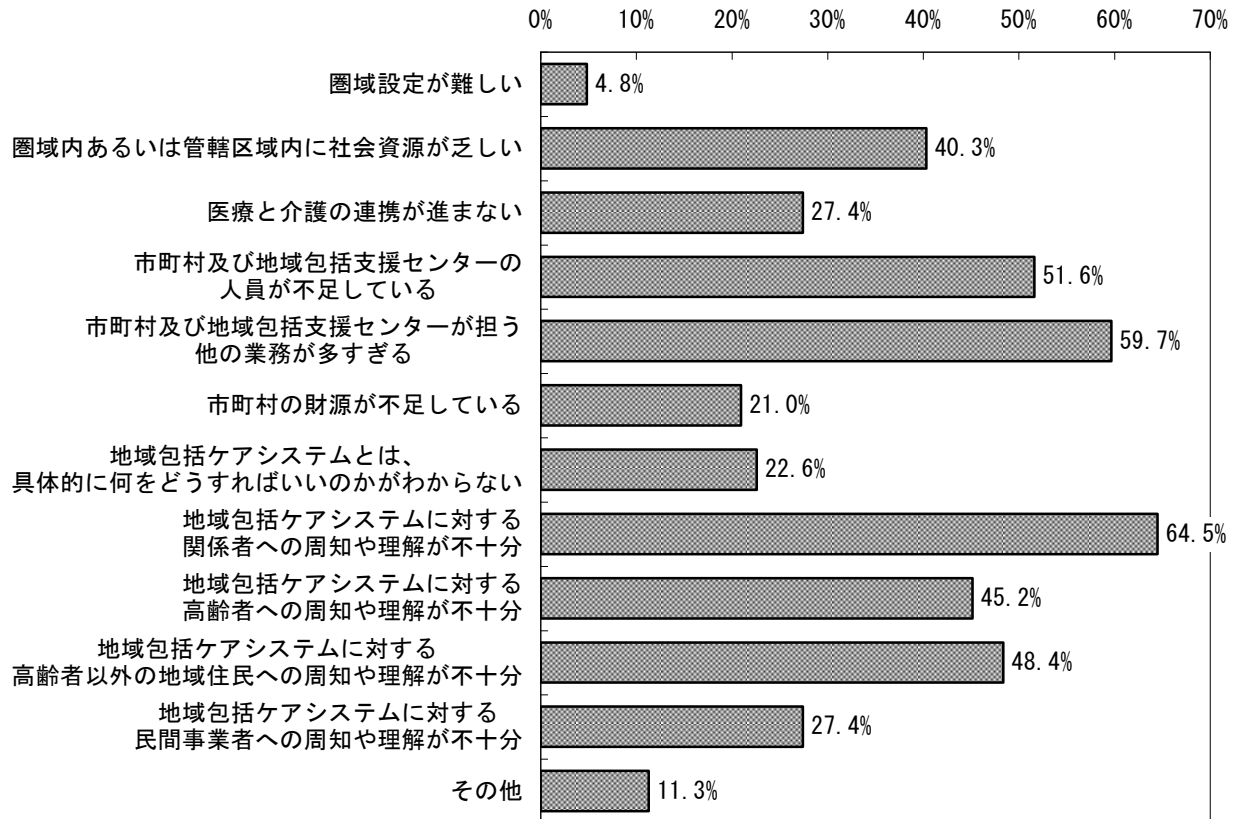


市町村から示された包括的支援事業に関する実施方針への対応をたずねたところ、「実施方針が必要と感じているが、やむなく当分の間は実施方針がないまま業務を行う」が19.4%と最も多く、以下、「センターで実施方針を定め運営している」、「市町村に実施方針を提示するよう求めているが、どうなるかは未定」がともに11.3%となっている。

問23 【センター対象】貴センターでは、地域包括ケアシステムの構築に関してどのようなことが課題だと感じていますか。主なものを5つに○をつけてください。

図表571 地域包括ケアシステム構築で感じる課題（複数回答）

(N=62)

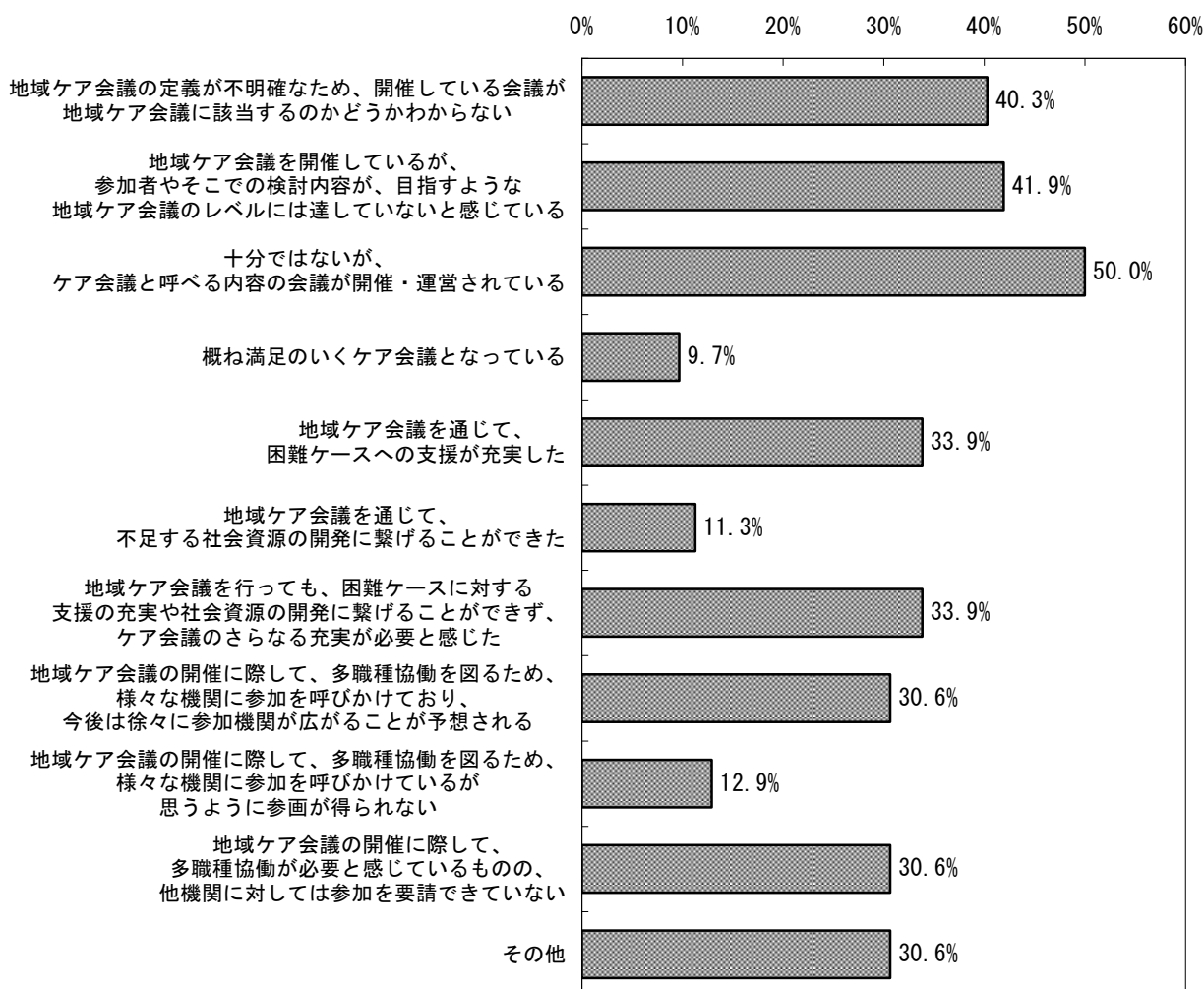


地域包括ケアシステム構築で感じる課題をたずねたところ、「地域包括ケアシステムに対する関係者への周知や理解が不十分」が64.5%と最も多く、以下、「市町村及び地域包括支援センターが担う他の業務が多すぎる」が59.7%、「市町村及び地域包括支援センターの人員が不足している」が51.6%などとなっている。

問24 【センター対象】貴センターにおける、地域ケア会議の現状に関して、主なもの5つに○をつけてください。

図表572 地域ケア会議の現状（複数回答）

(N=62)

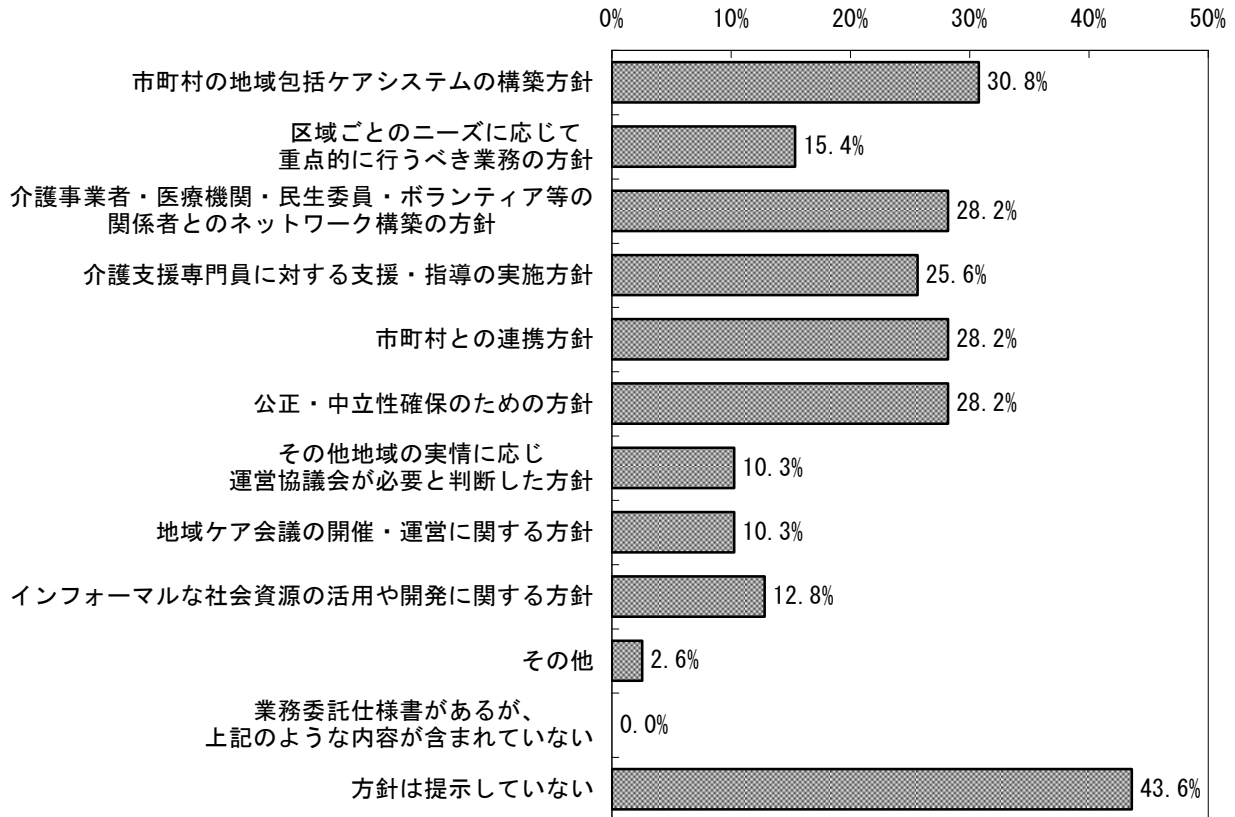


地域ケア会議の現状をたずねたところ、「十分ではないが、ケア会議と呼べる内容の会議が開催・運営されている」が50.0%と最も多く、以下、「地域ケア会議を開催しているが、参加者やそこでの検討内容が、目指すような地域ケア会議のレベルには達していないと感じている」が41.9%、「地域ケア会議の定義が不明確なため、開催している会議が地域ケア会議に該当するのかわからない」が40.3%などとなっている。



問25 【市町村対象】貴市町村では、地域包括支援センターに対して、地域包括ケアシステムの構築に関する実施方針は提示しましたか。提示した方針として、あてはまるものすべてに○をつけてください。

図表573 地域包括支援センターに示した地域包括ケアシステム構築の実施方針の内容（複数回答）  
(N=39)

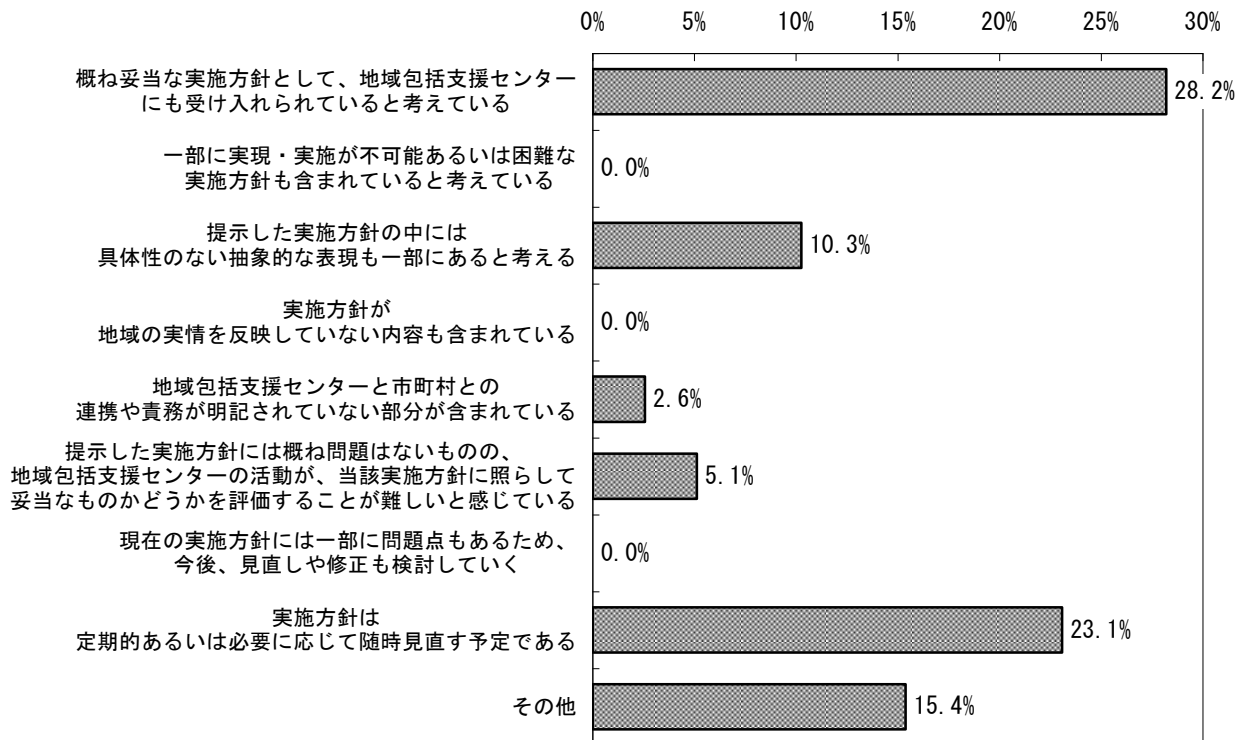


地域包括支援センターに示した、地域包括ケアシステムの構築に関する実施方針の内容をたずねた。「方針は提示していない」が43.6%と最も多く、以下、「市町村の地域包括ケアシステムの構築方針」が30.8%、「介護事業者・医療機関・民生委員・ボランティア等の関係者とのネットワーク構築の方針」、「市町村との連携方針」、「公正・中立性確保のための方針」がそれぞれ28.2%などとなっている。

問26 【市町村対象】貴市町村が地域包括支援センターに対して提示した地域包括ケアシステムの構築に関する実施方針についてどのようにお考えですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

図表574 地域包括支援センターに示した地域包括ケアシステム構築の実施方針の評価（複数回答）

(N=39)



地域包括支援センターに示した、地域包括ケアシステムの構築に関する実施方針の評価をたずねた。「概ね妥当な実施方針として、地域包括支援センターにも受け入れられていると考えている」が28.2%と最も多く、以下、「実施方針は定期的あるいは必要に応じて随時見直す予定である」が23.1%、「提示した実施方針の中には具体性のない抽象的な表現も一部にあると考える」が10.3%などとなっている。

#### 【その他】

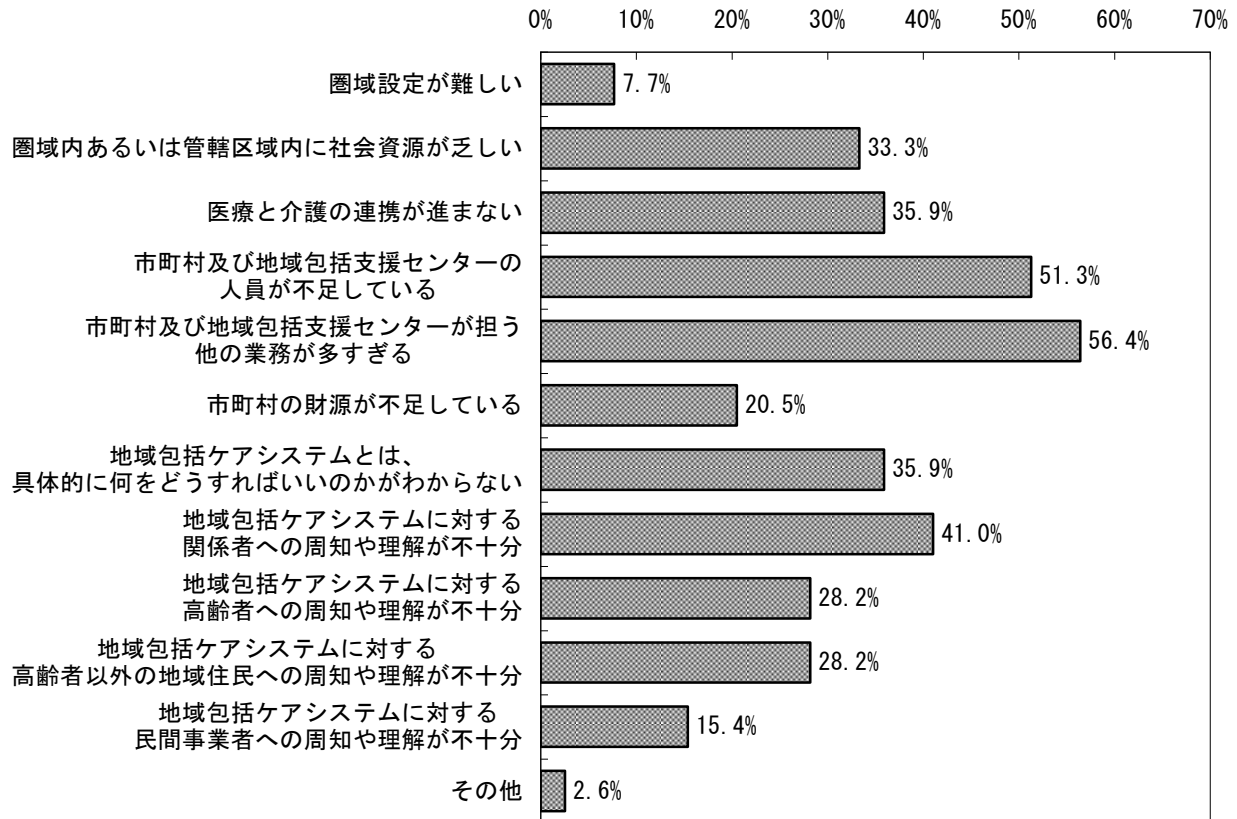
「その他」15.4%の内訳についてみると、自由記述は5件となっている。

「方針は提示していない」が3件、「検討中」が2件となっている。

問27 【市町村対象】貴市町村では、地域包括ケアシステムの構築に関してどのような課題があると感じていますか。主なものを5つに○をつけてください。

図表575 地域包括ケアシステム構築で感じる課題（複数回答）

(N=39)

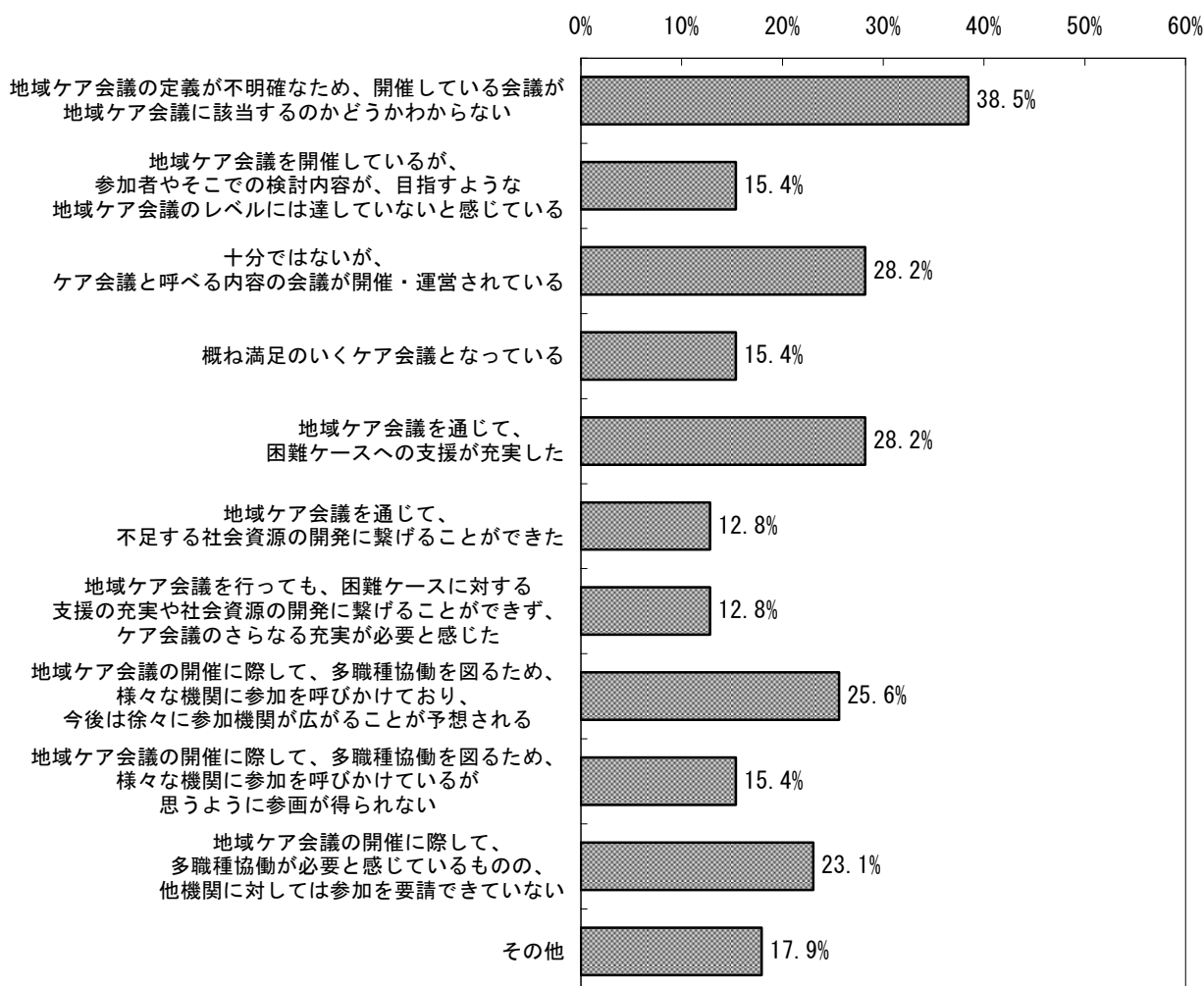


地域包括ケアシステムの構築に関して感じている課題をたずねたところ、「市町村及び地域包括支援センターが担う他の業務が多すぎる」が56.4%と最も多く、以下、「市町村及び地域包括支援センターの人員が不足している」が51.3%、「地域包括ケアシステムに対する関係者への周知や理解が不十分」が41.0%などとなっている。

問28 【市町村対象】貴市町村における、地域ケア会議の現状に関して、主なもの5つに○をつけてください。

図表576 地域ケア会議の現状（複数回答）

(N=39)



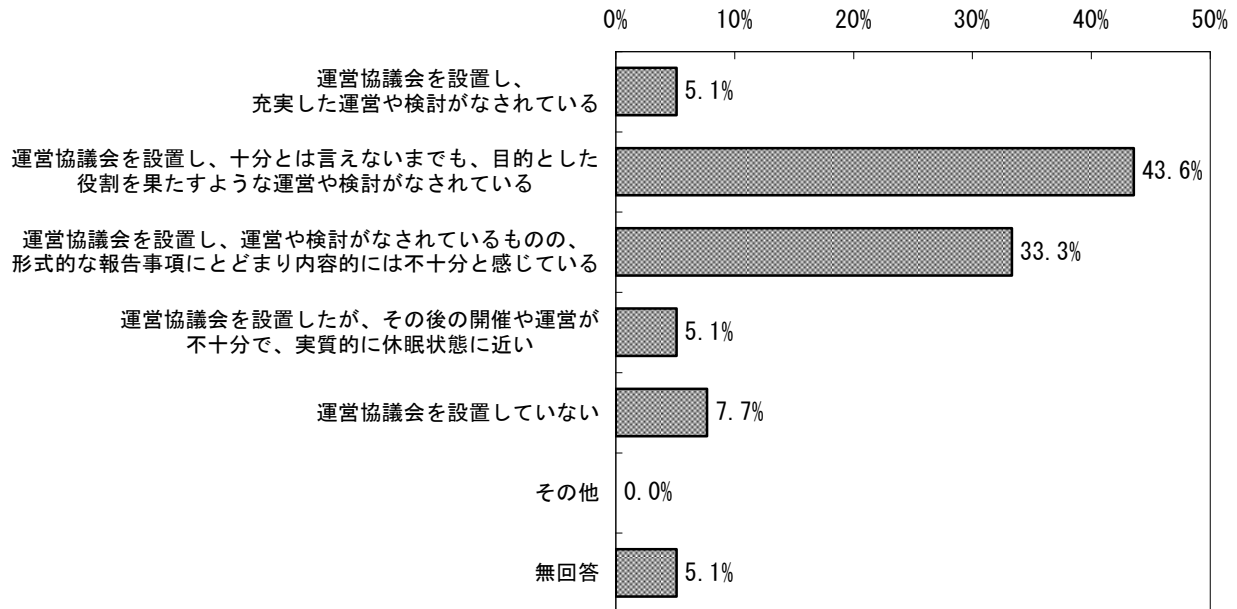
地域ケア会議の現状をたずねたところ、「地域ケア会議の定義が不明確なため、開催している会議が地域ケア会議に該当するのかわからない」が38.5%と最も多く、以下、「十分ではないが、ケア会議と呼べる内容の会議が開催・運営されている」、「地域ケア会議を通じて、困難ケースへの支援が充実した」がともに28.2%、「地域ケア会議の開催に際して、多職種協働を図るため、様々な機関に参加を呼びかけており、今後は徐々に参加機関が広がるのが予想される」が25.6%などとなっている。

## 5 地域包括支援センター運営協議会の状況について

問29 【市町村対象】貴市町村では、地域包括支援センター運営協議会を設置・運営していますか。現状に最も近いもの1つに○をつけてください。

図表577 地域包括支援センター運営協議会の設置・運営状況

(N=39)

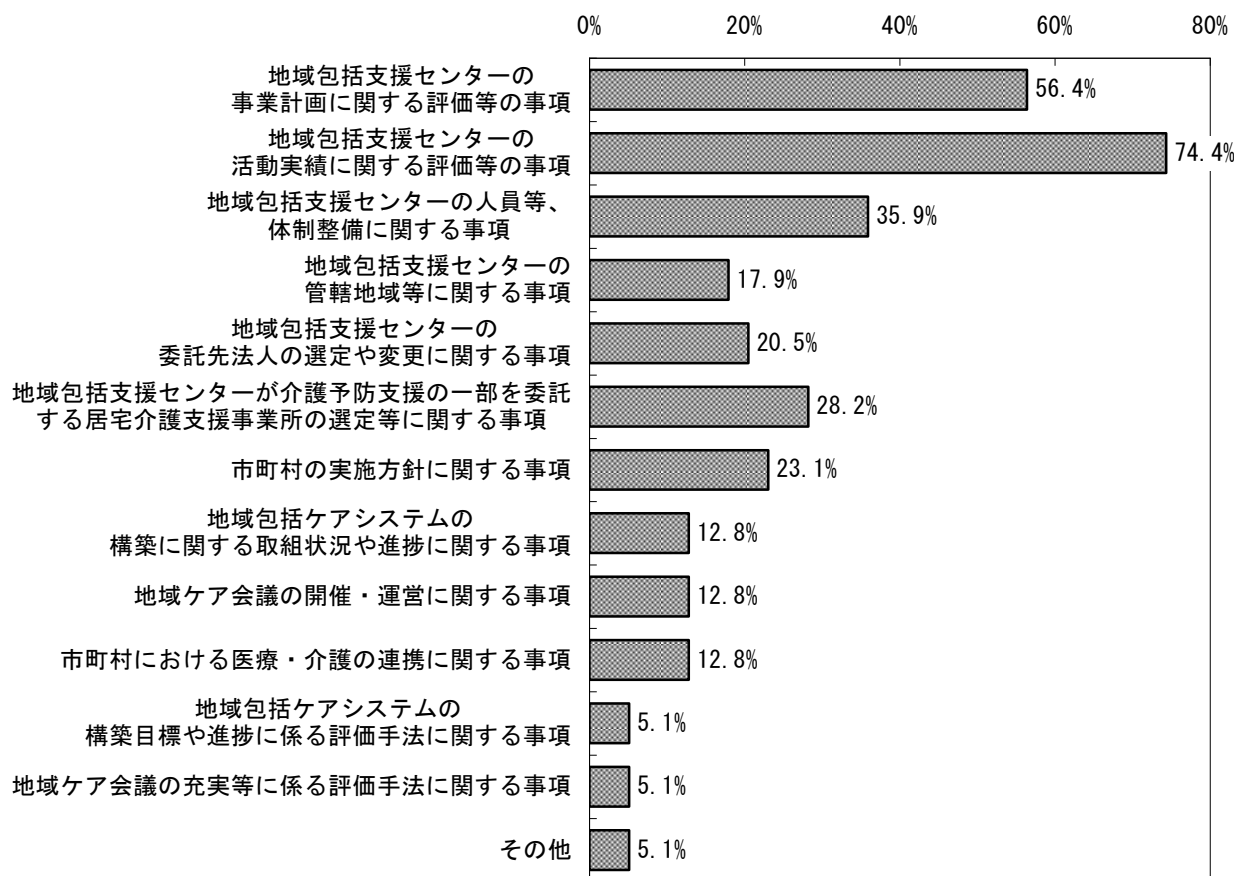


地域包括支援センター運営協議会の設置・運営状況をたずねたところ、「運営協議会を設置し、十分とは言えないまでも、目的とした役割を果たすような運営や検討がなされている」が43.6%と最も多く、以下、「運営協議会を設置し、運営や検討がなされているものの、形式的な報告事項にとどまり内容的には不十分と感じている」が33.3%などとなっている。

問30 【市町村対象】貴市町村における地域包括支援センター運営協議会において検討されている事項について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

図表578 地域包括支援センター運営協議会での検討状況（複数回答）

(N=39)



地域包括支援センター運営協議会において検討されている事項をたずねたところ、「地域包括支援センターの活動実績に関する評価等の事項」が74.4%と最も多く、以下、「地域包括支援センターの事業計画に関する評価等の事項」が56.4%、「地域包括支援センターの人員等、体制整備に関する事項」が35.9%、「地域包括支援センターが介護予防支援の一部を委託する居宅介護支援事業所の選定等に関する事項」が28.2%などとなっている。